

# ミニブレイク

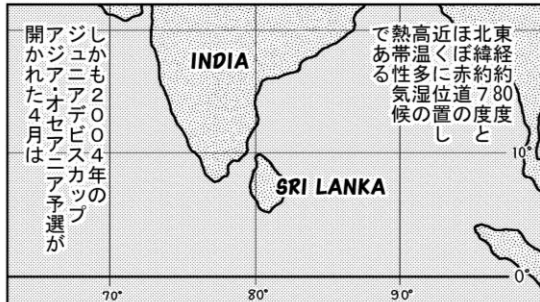
【錦織 圭STORY2】  
取材協力●村上武貴



圭は暑さに弱くて...

大会直前に行ったシンガポールでの合宿では10分くらい練習したら顔が真っ赤になるほどでした(村上監督の話)

実はスリランカの猛暑を象徴するような出来事がある。この日の試合開始前にあった



東経約78度と北緯約10度の位置にあり、高温多湿の気候である

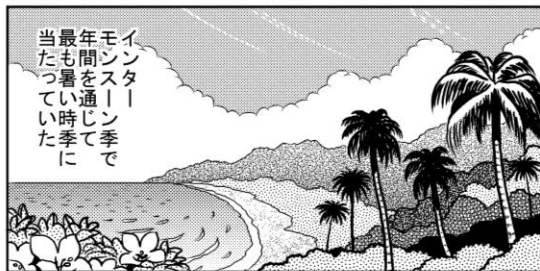
しかも2004年のジュニアデビスカップアジア・オセアニア予選が開かれた4月は

スリランカ——  
1972年まで「セイロン」と呼ばれていた紅茶の産出国として名高いこの島国は



サーフェスがクレイだったのでいくら気温が低い季節とはいえ

試合開始は早くても午後1時過ぎになるなど思っていました



モンターンシーズンでも最も暑い時に当たっていた



当日の試合開始時刻は12時だったのだがその日は朝から熱帯地方特有の大雨

11時過ぎにようやく雨が上がりうつつと変わって快晴となるが

ひいかん



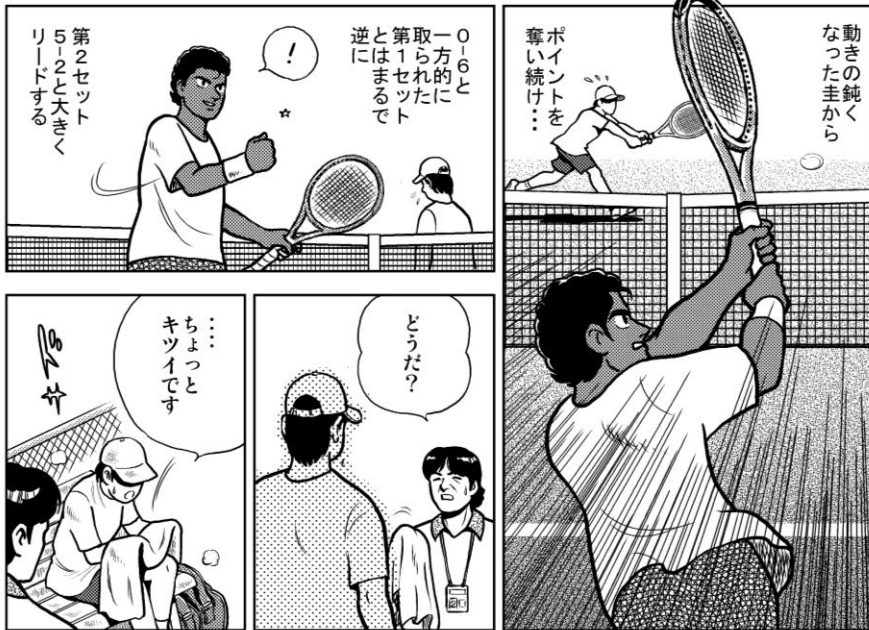
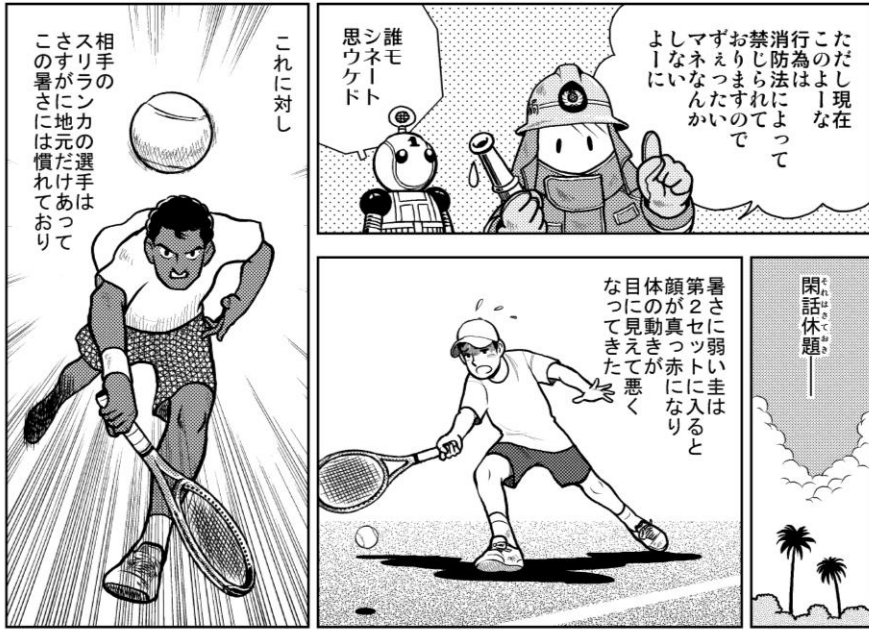
そのときものすごく焦げ臭いにおいがして...



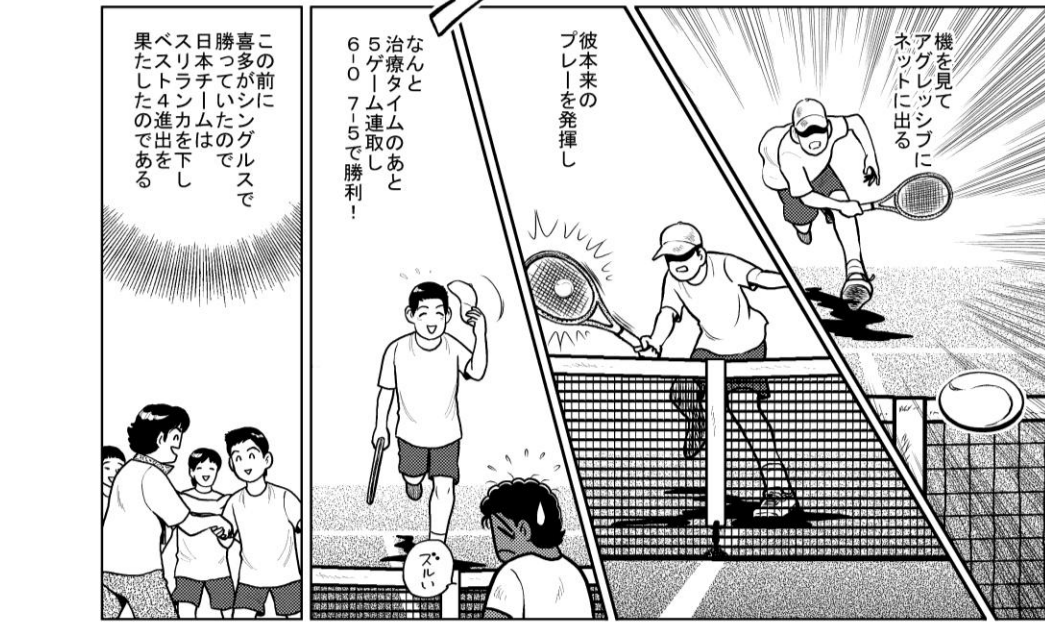
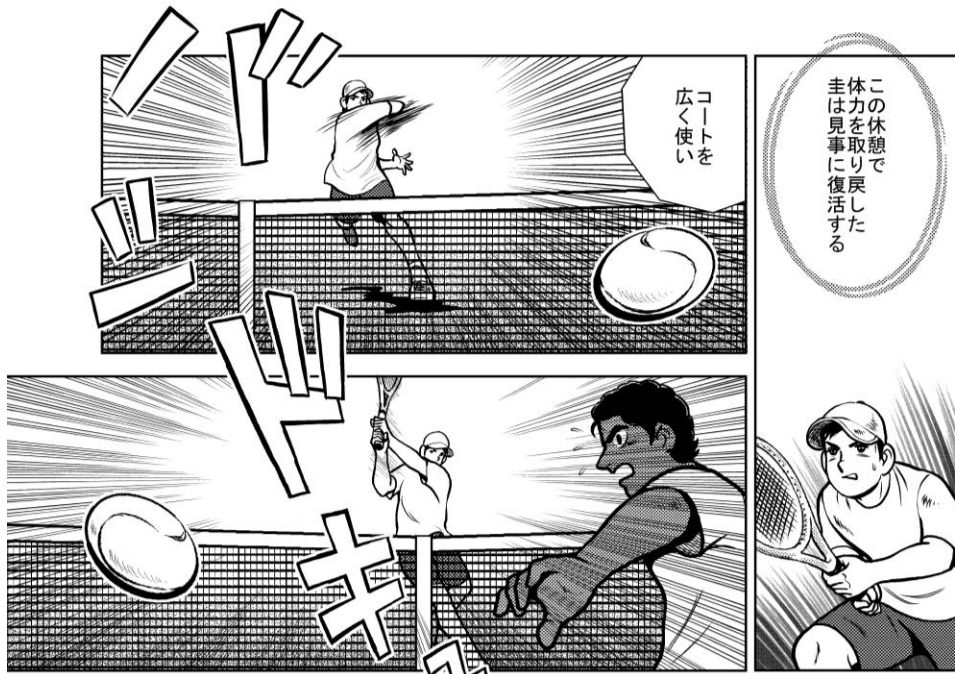
そう——  
錦織圭がもう一つの敵とは...

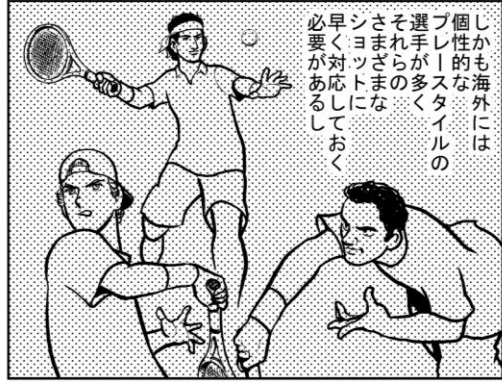
「暑さ」だったのだ





テニスクラシックBreak誌掲載(日本文化出版)  
まんが:いしかわせいぢゆん





※紹介した情報は2008年当時のものです